



## 平成27年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月10日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社ドミー

コード番号 9924 URL <http://www.domy.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 梶川 勇次

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 小田 泰也

TEL 0564-25-1121

四半期報告書提出予定日 平成26年10月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成27年5月期第1四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年8月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第1四半期	8,500	△0.6	46	—	63	—	12	—
26年5月期第1四半期	8,551	2.0	△11	—	3	△92.1	△2	—

(注) 包括利益 27年5月期第1四半期 28百万円 (—%) 26年5月期第1四半期 △8百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第1四半期	0.90	—
26年5月期第1四半期	△0.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年5月期第1四半期	19,251	3,008	15.6	222.27
26年5月期	19,056	3,022	15.8	223.29

(参考) 自己資本 27年5月期第1四半期 3,008百万円 26年5月期 3,022百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
26年5月期	—	5.00	—	5.00	円 銭	10.00
27年5月期	—	—	—	—	円 銭	—
27年5月期(予想)	—	5.00	—	5.00	円 銭	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,907	0.4	54	47.6	55	△17.3	10	△33.8	0.74
通期	34,667	2.4	309	30.2	297	10.8	160	102.5	11.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期1Q	13,774,249 株	26年5月期	13,774,249 株
② 期末自己株式数	27年5月期1Q	237,719 株	26年5月期	237,418 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期1Q	13,536,668 株	26年5月期1Q	13,539,382 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や金融政策により、企業収益や雇用環境の改善への回復の兆しはあるものの、輸入価格の上昇や原油価格の高騰等、経済環境は不透明な状況が続いております。

小売業界におきましても、電気料金の値上げや円安による原材料価格の高騰、さらには、4月からの消費税増税等により、消費者の生活防衛意識による節約志向がますます高まると同時に同業他社や他業態からの出店攻勢で価格競争の激化等もあり、より一層厳しい経営環境が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループといたしましては、食品を中心に地域に密着したスーパーマーケットとして、お客様からの高い支持・信頼をいただけますよう、安全で安心な商品を提供することを第一に取り組むとともに、「お客様へのおもてなし」を従業員教育の重点課題とし、顧客の創造及び店舗の営業力強化を推し進めるために店舗改装による活性化、店舗の売場効率の見直しを行い、経営の効率化をはかってまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の営業収益は85億円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益は46百万円（前年同四半期は営業損失11百万円）、経常利益は63百万円（前年同四半期は経常利益3百万円）、四半期純利益は12百万円（前年同四半期は四半期純損失2百万円）となりました。

事業のセグメント別の状況は次のとおりであります。

## (流通事業)

流通事業におきましては、営業面では、季節催事や恒例となりました「木曜特売市」「日曜新鮮特売市」をさらに充実させるとともに、お客様のお好きな商品を割引く「生活応援割引券」を配付する特別企画を継続して大変好評を得ております。また、地域密着のスーパーマーケットとして地元産の野菜や魚類・肉類を多く取扱い“旬の生鮮食品”に力を入れ、地域の産品を売場に並べる三河フェアを積極的に行いました。また、一般食品につきましても、特色のある「こだわり商品」の展開と当社独自のプライベートブランド商品の開発により、お客様の節約志向に対応した戦略を推し進めました。寿司惣菜部門を担当するドミーデリカにおきましても、改装による売場拡大と新商品の開発や味・品質の追求をして差別化をはかり、店舗全体の集客力のアップに努めました。また、平成26年6月に三谷店の改装を実施し、ドミーデリカを含めた生鮮食品の販売構成比を高めるとともに、LED照明や省エネ什器の導入を進めました。なお、LED照明につきましては、各店舗において導入を推し進め、電力料金削減に努めました。

以上の結果、流通事業の営業収益は84億88百万円（前年同四半期比0.6%減）、営業利益37百万円（前年同四半期は営業損失21百万円）となりました。

## (サービス事業)

サービス事業におきましては、清掃業、保守業及び駐車場等の施設警備業を営んでおり、効率的な店舗の清掃業務及び店舗設備の保守業務、駐車場等の警備業務に努めてまいりました。

以上の結果、サービス事業の営業収益は11百万円（前年同四半期比6.6%増）、営業利益8百万円（前年同四半期比1.7%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1億95百万円増加し、192億51百万円となりました。これは主に、建物及び構築物36百万円、土地67百万円の増加によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2億9百万円増加し、162億43百万円となりました。これは主に、短期借入金3億34百万円、引当金1億31百万円、社債93百万円の減少があったものの、長期借入金6億44百万円の増加によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ13百万円減少し、30億8百万円となり、自己資本比率は15.6%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、平成26年7月11日決算発表時の連結業績予想から変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結累計期間  
(自平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)

## (会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて当第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更、割引率の決定方法を割引率決定の基礎となる債券の期間について従業員の平均残存勤務期間に近似した年数とする方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込み期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間の期首の退職給付に係る負債が38,552千円減少し、利益剰余金が25,082千円増加しております。また、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,639,405	2,647,380
受取手形及び売掛金	196,872	179,440
商品	1,252,340	1,079,407
貯蔵品	21,980	24,045
その他	662,371	782,683
流動資産合計	4,772,970	4,712,956
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,653,896	4,690,498
土地	4,242,228	4,309,705
その他(純額)	995,261	1,126,377
有形固定資産合計	9,891,386	10,126,581
無形固定資産	678,851	682,899
投資その他の資産		
差入保証金	1,919,222	1,894,484
その他	1,781,180	1,823,170
投資その他の資産合計	3,700,402	3,717,654
固定資産合計	14,270,640	14,527,135
繰延資産	13,114	11,894
資産合計	19,056,725	19,251,986
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,339,515	3,240,633
短期借入金	4,150,000	3,816,000
未払法人税等	28,538	13,114
引当金	216,481	85,017
その他	2,317,875	2,580,033
流動負債合計	10,052,410	9,734,798
固定負債		
社債	1,014,550	920,950
長期借入金	3,016,924	3,661,140
退職給付に係る負債	661,144	625,229
資産除去債務	231,099	232,315
その他	1,057,902	1,068,785
固定負債合計	5,981,620	6,508,420
負債合計	16,034,031	16,243,219

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年8月31日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	841,545	841,545
資本剰余金	790,395	790,395
利益剰余金	1,518,471	1,488,055
自己株式	△115,630	△115,780
株主資本合計	3,034,781	3,004,215
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	11,077	25,466
繰延ヘッジ損益	△2,970	△2,104
退職給付に係る調整累計額	△20,194	△18,809
その他の包括利益累計額合計	△12,087	4,551
純資産合計	3,022,694	3,008,766
負債純資産合計	19,056,725	19,251,986

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)
売上高	8,305,714	8,255,956
売上原価	6,220,597	6,081,126
売上総利益	2,085,116	2,174,829
営業収入	245,983	244,077
営業総利益	2,331,100	2,418,907
販売費及び一般管理費	2,342,858	2,372,172
営業利益又は営業損失(△)	△11,758	46,734
営業外収益		
受取利息	3,154	2,937
受取配当金	9,366	7,437
持分法による投資利益	7,488	6,718
その他	35,304	35,451
営業外収益合計	55,313	52,544
営業外費用		
支払利息	31,807	28,998
その他	8,584	6,580
営業外費用合計	40,391	35,579
経常利益	3,164	63,699
特別利益		
投資有価証券売却益	-	299
特別利益合計	-	299
特別損失		
固定資産除売却損	6,358	38,211
その他	-	3,000
特別損失合計	6,358	41,211
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△3,193	22,788
法人税、住民税及び事業税	18,170	16,560
法人税等調整額	△18,949	△5,957
法人税等合計	△779	10,602
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△2,413	12,185
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,413	12,185



四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

	(単位：千円)	
	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年8月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△2,413	12,185
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,437	14,389
繰延ヘッジ損益	874	865
退職給付に係る調整額	-	1,384
その他の包括利益合計	△6,562	16,639
四半期包括利益	△8,976	28,825
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△8,976	28,825
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第1四半期連結累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	流通事業	サービス事業	合計
営業収益			
外部顧客への営業収益	8,540,466	11,231	8,551,698
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	181	65,182	65,364
計	8,540,647	76,414	8,617,062
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	△21,289	8,681	△12,608

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容

(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	△ 12,608
セグメント間取引消去	850
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△ 11,758

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成26年6月1日 至 平成26年8月31日)

## 1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	流通事業	サービス事業	合計
営業収益			
外部顧客への営業収益	8,488,062	11,970	8,500,033
セグメント間の内部営業収益 又は振替高	181	67,262	67,443
計	8,488,244	79,233	8,567,477
セグメント利益	37,347	8,534	45,882

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	45,882
セグメント間取引消去	852
四半期連結損益計算書の営業利益	46,734